

ユニテッドヘルス グループ(UNH)

【セクター】 ヘルスケア

信買

【市場】 NYSE

信売

【企業概要】

ユニテッドヘルス・グループは、1974年設立の米国ミネソタ州エデンブレイリーに本社を置くヘルスケア企業です。ユニテッドヘルスケア、オプタム・ヘルス、オプタム・インサイト、オプタムRxの4セグメントで事業を展開。健康保険プラン、ケア提供、ウェルネス、ソフトウェア、薬局サービスを提供し、個人、企業、政府向けに健康管理を支援。メディケイドプランや50歳以上の健康管理、経済的に恵まれない人々へのサービスも展開しています。

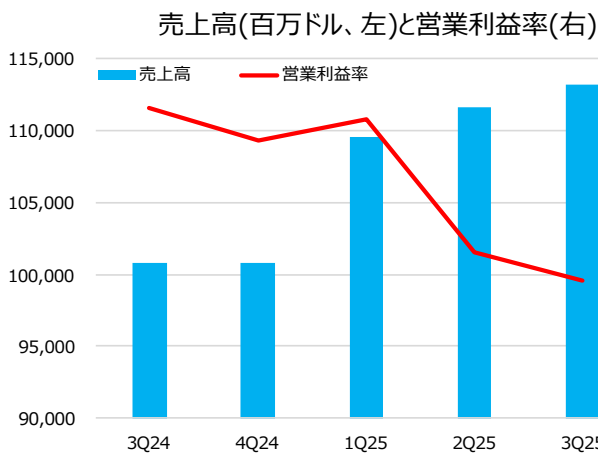
【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、売上高、純利益、EPSは調整後ベース）

決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
23.12期	371,622	22,381	23.86	7.29	96.1	26.9	36.1
24.12期	400,278	31,007	33.38	8.18	100.3	15.9	34.4
25.12期（予）	447,715	14,782	16.33	8.6	110.1	13.9	-

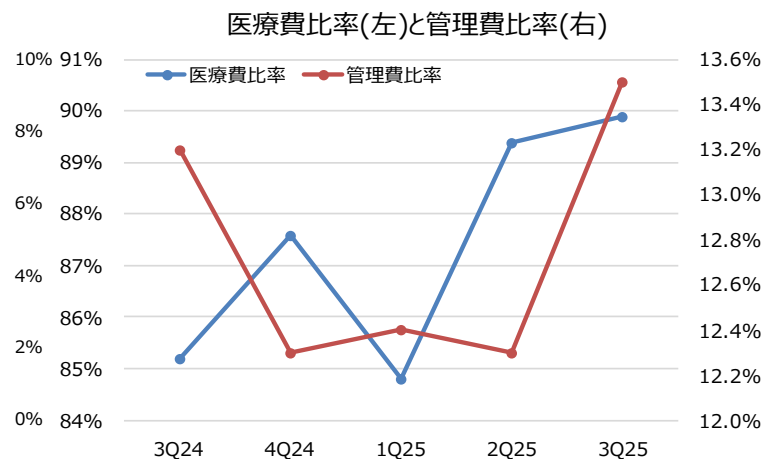
※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）会社資料、BloombergのデータよりSBI証券作成

【主要指標】



（出所）会社資料よりSBI証券作成



（出所）会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

10月28日に発表された2025年第3四半期(7-9月)業績は、売上高が前年同期比12%増の1,131.6億ドル(市場予想1,130.3億ドル)、調整後1株利益が同59%減の2.92ドル(同2.83ドル)です。営業利益率が3.8%(同3.7%)と、前年同期の8.6%から大幅に低下しました。第3四半期は医療費に充てられた保険料の割合を示すメディカル・ロス・レシオは前年同期の85.2%から89.9%(同90.7%)へ大きく上昇したものの、会社側の予想範囲内でした。一方、一部の政府プログラムでは補助対象者の要件が厳格化されており、引き続き利益を圧迫しています。

【見通し・注目点】

会社側は2025年の調整後1株当たり利益予想を従来の最低16ドルから最低16.25ドルに引き上げました。また、2026年の計画について、来年の1月に具体的なガイダンスを共有する予定です。経営陣は「価格改定が順調に進んでおり、利益率が2026年に改善する見通しだ。足元の逆風が続いているにもかかわらず、2026年に再び成長に戻ると信じている」と発言しました。一方、メディカル・ロス・レシオの高止まりは2025年の残りの期間にも続く予想です。ほか、同社は中長期的に債務資本比率をより合理的な水準にするために、自社株買いと戦略的買収を一時的に停止する方針です。

本レポートに関するご注意事項

- ・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりつく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号、商品先物取引業者
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会